

## お金への愛を克服するには？

わたしはかつて、お金を追い求めることが人生の大半を占めていた時期がありました。お金を稼ぐこと自体が生き方になり得ますし、実際これまでもそうでした。聖書の中で、使徒パウロは弟子に次のような名言を残しています。「金銭を愛することが、あらゆる悪の根だからです。ある人たちは、金を追い求めたために、信仰から迷い出て、非常な苦痛をもって自分を刺し通しました。」(テモテへの手紙 第一 6 章 10 節)。

パウロは、お金が本質的に悪であると言っているわけではありませんが、お金を愛することは、さまざまな悪につながります。お金を持つこと、お金を欲することは悪いことではありませんが、それが私たちの目標であり、神となるとき、私たちは大きな問題を抱えてしまうのです。

昔、車に貼るステッカーで「おもちゃをたくさん持って死んだ人が勝ちだ」という表現があったのを思い出します。この言葉は、より多くのものを手に入れることに夢中になっている人々から多くの賛同を得ました。果たして、それは本当でしょうか？

知恵深い王として知られるイスラエルのソロモン王は、この問題について聖書の中で述べています。伝道者の書 2 章 11 節において、「しかし、私が手がけたあらゆる事業と、そのために私が骨折った労苦とを振り返ってみると、なんと、すべてがむなしいことよ。風を追うようなものだ。日の下には何一つ益になるものはない。」。人生の大半を物質的・感覚的な物を楽しみそれを追い求めてきた彼は、金銭への愛が「風を追うようなもの」であることを学んだ一人の人間としての経験をここに記しています。

お金を愛するところ それが唯一の原因ではありませんが、多くの種類の悪の根源に間違いなくあります。これは人生のあらゆる分野で見ることができます。もし私たちがお金を愛して

いるなら、神を愛することはできません。また、実際にはお金をたくさん持っていなくても、お金を愛することはできます。無一文であっても、お金で得られるものに深い愛情を抱くことができるのです。

重要なことから目をそらす 私たちは、お金があれば幸せや満足感を得られると合理的に考えてしまう罪深い罠に陥りやすいです。しかし、時間と経験がわたしに示すのは、その逆です。わたしは、お金がさまざまな誘惑を生み出し、人間関係や大切な価値観など、人生で本当に大切なものから遠ざけてしまうことを個人的にも目の当たりにしてきました。

誤ったものに焦点を当てる 家族や友人、神をおろそかにしてまで、自分のキャリアや金銭的な報酬に執着している人をたくさん見てきました。イエス・キリストを信じる信仰者であっても、お金を稼ぐことに狂信的になり、人生で最も大切なもの、失うことのできないものを完全に見失ってしまうことがあります。そして、再び神との関係を育めるサイクルに戻れるように、病気、失業や事業の失敗、離婚など、さまざまな逆境の中で、神様は私たちを立ち直らせてくださるのです。

宝の保管 イエス様はマタイによる福音書 6 章 19-21 節ではっきりとこのことを述べ、次のように警告されました。「自分の宝を地上にたくわえるのはやめなさい。そこでは虫とさびで、きず物になり、また盗人が穴をあけて盗みます。自分の宝は、天にたくわえなさい。そこでは、虫もさびもつかず、盗人が穴をあけて盗むこともありません。あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。」

あなたの心はどこにあるでしょうか？あなたの日々の献身と、あなたが気を注ぎ、目を向けるその焦点はどこでしょう？もっとお金を貯めることや、この地上で買えるものに焦点をあてていませんか？それとも天の父との関係に焦点をあてているのでしょうか。聖書は、このように教えています。「心を尽くし、精神を尽くし、魂を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。」「宝を天に積み上げなさい」と教え

ています。果たして、私たちはそのように行っているでしょうか？

## もっと深めるために：

1. 「お金は諸悪の根源である」という表現を読んで、あなたはどう感じましたか？その言葉に同意しますか？しませんか？その理由も述べてください。
2. お金や物を追い求めることで、人生に悪影響を与えた人を知っていますか？もしくは、あなたご自身もそのような経験をしたことがあるかもしれません。それらの物を追い求めた結果、どのようなことが起こったのでしょうか？
3. お金やその恩恵に過度にこだわることは、家族や友人だけでなく、神さまとの関係にも影響を与えますか？
4. この不健康な執着を克服するには、どのような方法があるのでしょうか？

参考聖書箇所リストです。参照ください：伝道者の書 2:4-11、マタイ 6:24-34、2 テモテ 3:1-5、ヤコブ 4:13-17

英語版 Monday's Mana は[こちら](#)

この発行はジム・ラングレー氏によって書かれました。月曜日のマナ®は CBMC が毎週発行しているメールマガジンです。CBMC は、1930 年に創立され、世界中で、各業界で働く従業員や経営者に対してイエス・キリストを宣べ伝える事を目的としています。

©2021 年-この発行の全ての権利は日本 CBMC にあります。